

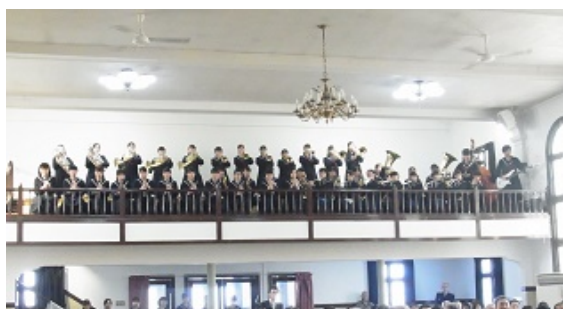
函館ホテルの会フォーラムについて

3月5日（土）14:00より『函館ホテルの会（工藤えみ会長）フォーラム』が遺愛の講堂で開催されました。同会は、1991年に発足以来、見晴公園内にホテルの里を設置し、ホテルを育成し、放流してきました。毎年夏季に同公園内で鑑賞会を開いています。フォーラムは15年ぶり2回目で、今回のフォーラムのメインは阿部宣男先生の『日本の面影 ホテル』と題したご講演でしたが、本校の地学部2名と吹奏楽局65名に発表の機会を与えていただき、素晴らしい発表・演奏をしました。ホテルが自生するには、きれいな水、土壌が欠かせないそうです。聖書の「マタイによる福音書25章40節」に『この最も小さい者の一人にしたのは、私にしてくれたことなのである。』という言葉がありますが、函館で小さな小さなホテルを大切にする活動は、地球環境の悪化が懸念される今日、間違いなくこの地球を創造された神様に祝福される活動だと思います。

2016年3月10日



サックス5重奏



講堂の2階からの演奏



吹奏楽局による合唱



工藤会長と地学部員